

# 市民のひろば

市民の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。



## 記 憶の中の飛行場(8月号No.326)、とても良かったです。自分は平成に生まれ、戦争のことを本などでしか知りませんでした、こうして私たちが今住む鹿屋に、昔は飛行場があったり、空襲があったりと知ることができて、とても心に残りました。平成生まれはもとより、令和に生まれる子どもたちにも語りついでほしいです。(クリスタルさん・女性)

終戦から今年で74年。戦争を体験した記憶を持つ国民は総人口の2割を切っています。戦争そのものが、遠い過去の出来事になりつつある今、戦争を知らない世代も戦争の歴史について学び、平和の尊さを次代に語り継いでいく必要があります。鹿屋市には、日本で最も多くの特攻隊員が出撃した歴史があります。また、川東掩体壕や串良基地地下電信室などの戦争遺跡のほか鹿屋航空基地史料館には、旧日本海軍創設期

からの資料などが展示されています。昭和、平成を経て、令和の時代に生まれる子どもたちにもつなげていかなければならない記憶です。

## 高 齢者による交通事故が多いです。昭和、平成を経て、令和の時代に生まれる子どもたちにもつなげていかなければならない記憶です。

の踏み間違いが多いようですが、車の構造の変化が背景にあるのでは。昔はギアチェンジ式だったため、アクセルとブレーキを間違えることはなかったと思います。二番目の要因は、運動能力の低下です。個人差はありますが加齢と共に間違いなく運動能力が低下します。自主返納に関する支援がもっと広がることを祈っています。(さすらいの宗やんさん・男性)

8月号(No.326)では、高齢者の交通事故の状況や運転免許証を返納した際の支援等について紹介しました。高齢化が進む中、今後、高齢ドライバーの数が増加することが推測されます。アクセルとブレーキだけのオートマチック車が主流となり、単純な運転操作ミスが起こっています。また、運転に自信があり過ぎに事故を起こしたことがない人でも、加齢とともに目が衰え視野が狭くなり、突然、車や歩行者が飛び出してきた時にブレーキを踏む判断が遅れ、ヒヤリとする場面が増える

いわれています。「運転中にハッとすることがある」、「スムーズに運転ができなくなった」という方は、大きな事故につながる前に運転免許証の返納を考えてみませんか。

## 今 年、鹿屋へ引越してきました。鹿屋は子育てしやすいまちと聞いていましたが、どなたも親切で助かっています。最近では家族で釣りにまっています。先日大雨では、あちこちで被害が出ていて我が家もどこに逃げるか、非常食はあるかなど、改めて避難場所、経路などの確認等を行うことができました。いつ何が起るかわからないので、備えておきたいと思います。(みーちゃんさん・女性)

ようこそ、鹿屋市へいらっしゃいました。梅雨前線に伴う6月末から大雨は、これまで経験したことのないものでした。引越されて来たばかりで、避難所や避難経路などの確認に戸惑われたのではないでしょう。9月以降も台風が来る可能性が高いですので、大雨や台風が接近しているときは、防災行政無線やFMかのや、市公式アプリ「かのやライフ」等からの情報にも注意をしてください。

か

かのやばら園・霧島ヶ丘公園

いま旬!



観賞温室のバラ

ばら園では、10月末からの秋バラの見頃に合わせるため、開花時期を管理調整していますが、園内の観賞温室では、約100種の切り花品種が一年中楽しめます。

連 日の熱中症注意報。8月8日は立秋。台風が秋を連れてくるのかなあ。桜の葉も夏の役目を終えたかのように茶色くなり散り始め。今朝、東中学校の前を通つたら、数人の生徒さんと先生が学校まわりの落ち葉の掃除をされていました。「ありがとう」そして「ご苦労様」(T.Nさん女性)

暦の上ではすでに秋ですが、本当に暑い日が続いています。7月28日に鹿児島市で行われた全国高校野球選手権鹿児島大会の決勝戦では、あと一歩甲子園に届かなかったものの、鹿屋中央高校の選手達の猛暑に負けない一生懸命な姿とスタンドの熱い応援にとっても感動しました。真夏の風物詩である甲子園が終わり、子どもたちの2学期が始まる頃、秋の気配を感じられるようになるかもしれません。